

自然科学研究機構国立天文台 特任研究員（年俸制職員、研究課題「JASMINE観測領域に存在するミラ型変光星の研究」）募集

【募集人員】特任研究員 1名

【職務内容】

国立天文台JASMINEプロジェクトでは、日本国内の大学に在籍する研究者にJASMINEの位置天文観測データを用いた銀河系中心領域に関わる科学研究に向けた準備研究を推進していただくため、「JASMINE共同科学研究事業」を設立しました。JASMINE共同科学研究事業については、以下を御覧ください。

[http://jasmine.nao.ac.jp/grant/JASMINE\\_grant.html](http://jasmine.nao.ac.jp/grant/JASMINE_grant.html)

本事業に基づき、JASMINEによる科学的成果創出のための準備研究に関わる研究課題「JASMINE観測領域に存在するミラ型変光星の研究」を推進していただく特任研究員を募集します。本研究課題の採択者である東京大学・松永助教の指導の下、本特任研究員には勤務時間の100%を用いて本研究課題を推進していただくと共に、JASMINEの科学的成果創出につながる業務を求めます。研究成果として、年1編以上の投稿論文の出版とその成果発表とJASMINE Consortium meetingのSOCを務めていただきます。なお、本研究の対象天体（ミラ型変光星）に関する研究の経験がなくても、変光天体の時系列測光データを用いる解析などに必要とされる経験や能力があると判断できる場合には採用の対象となり得ます。

（職務内容変更の範囲）変更なし

【研究課題】

- 研究課題名：  
（和名）JASMINE観測領域に存在するミラ型変光星の研究  
（英語名）Studies on Mira variable stars in the JASMINE observation area
- 研究概要：  
JASMINEが観測する銀河系中心領域に存在するミラ型変光星を発見・カタログ化し、それらの性質について入手可能な位置天文データと分光データを組み合わせ、議論を行う。ミラ型変光星は、JASMINEの科学目標である「銀河系中心核構造の探求」の中でも最も重要な役割を果たす天体だが、観測領域に存在するミラ型変光星はまだ一部しか発見されていない。そこで、南アフリカ天文台に建設されたPRIME望遠鏡を用いる探査により、JASMINEが観測する領域内のミラ型変光星を含む変光星カタログを作成する。JASMINE打上げ前にその観測対象となるミラ型変光星の基本情報を与えることで、JASMINEデータによる科学研究をスムーズに開始できるほか、分光追観測など付加価値を与える研究を早期に開始することも可能になる。特に、JASMINEの観測対象天体をSubaru望遠鏡PFS分光器で観測する計画のためにミラ型変光星の中からターゲットを選定し、適切な観測計画を立てることを本事業の目標の一つとする。

【所属（勤務地）】国立大学法人東京大学（東京都文京区）

※ 国立天文台で採用し、同日付で国立大学法人東京大学と国立天文台との間で在籍出向契約を結び、当該大学へ出向していただきます。

（勤務地変更の範囲）法人の指定する場所

#### 【身分・待遇】

- 給与は年俸制。月額35万円を毎月支給。
- 通勤手当を支給（上限55,000円/月）
- 健康保険（文部科学省共済組合）、年金（厚生年金）、雇用保険および労災保険に加入
- ボーナス、退職金の支給はありません。

#### （出向時の勤務条件等）

- 勤務時間及び休日については東京大学の諸規則を適用します。
- 週5日（月～金）裁量労働制勤務（土、日、祝日、年末年始は休日）
- 有給休暇（年次有給休暇、出産休暇他）あり

【着任時期】 2025年2月1日以降、もしくは2025年4月1日以降の、なるべく早い時期。

#### 【契約期間】

- 本特任研究員の契約期間は試用期間（6カ月）を含めて原則2年間ですが、本研究課題は、本特任研究員の着任から1年半経つ日までに中間審査が実施され、その結果、契約期間が1年間延長されることがあります。
- ただし、着任前6か月以内に自然科学研究機構の有期雇用歴がある場合、通算有期雇用期間が10年を超えないように契約期間が設定されます。
- 採択者が他大学または他機関に異動された場合、一緒にその大学または他機関に異動していただくこととなりますが、異動先が国立天文台だった場合、もしくは、異動先で本特任研究員を受け入れることができなかつた場合、就業場所を国立天文台（東京都三鷹市）として研究を継続していただくこととなります。この場合、異動の時点での契約期間で雇用は終了します。

【応募資格】 関連分野で博士の学位を有するか、それと同等の研究能力を有する者。

※2004年4月以降国立天文台に特任研究員（プロジェクト研究員を含む）又は短時間契約職員のうち研究員としての通算有期雇用期間が5年を超える方はご応募いただけません。

#### 【応募方法】

- 下記URLの申請フォームに必要事項を入力し、送信してください。  
<https://forms.office.com/r/6g6TrnVGxf>
- 送信後、(a)応募書類アップロード用URL、(b)推薦書アップロード用URLが記載されたメールを送ります。(a)応募書類アップロード用URLには下記【提出書類】(1)～(5)、(7)のファイルをアップロードしてください。(b)推薦書アップロード用URLを使用し、推薦書(6)をアップロードしていただくよう、評価者に依頼してください。

#### 注意点：

- 申請フォームで送信した後、祝休日を除き3日以内に通知メールを送ります。通知メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- 通知メールが迷惑メールに振り分けられないようご注意ください。
- 推薦書は、応募締切までに推薦者が直接アップロードしてください。
- 推薦書のアップロードは、推薦書提出用URL宛にアップロードしていただきます。通知メールに記載の推薦書提出用URLを推薦者に知らせてください。

#### 【提出書類】

- 以下の提出書類を英文もしくは日本語で作成し、全てをPDFに変換してください。  
(1ファイル当たり50MBまで。最大10ファイルでトータル100MBまで。)
  - (1) カバーレター（研究課題名を明記すること）
  - (2) CV（フルネームを記載すること）
  - (3) 研究論文リスト（査読論文とその他を区別し、共著論文の場合は応募者の役割分担を記すこと）
  - (4) 主要論文3編以内のPDFファイル
  - (5) 職務に対する抱負と計画
  - (6) 推薦書2通以上（推薦書は、推薦者が応募締切までにURL(b)へアップロードすること）
  - (7) 速やかに連絡できる本人連絡先
- 応募締切： 2024年11月15日(金) 日本時間15:00必着

#### 【採用の決定】

書類選考の上、面接をオンラインで行う場合があります。なお、面接に要する費用は応募者の自己負担となります。

採用は国立天文台有期雇用職員等審査委員会での承認が必要となります。

#### 【問合せ先】

- 応募に関する問合せ：  
国立天文台 事務部総務課 人事係  
E-mail: job11-pjt-researcher1\_atmark\_ao.ac.jp（\_atmark\_を@に置き換えてください。以下同様。）
- 研究内容に関する問合せ：  
東京大学大学院理学系研究科 松永典之 助教  
E-mail: matsunaga\_atmark\_astron.s.u-tokyo.ac.jp
- その他：  
国立天文台 JASMINEプロジェクト JASMINE共同科学研究事業担当  
E-mail: jasmine-grant-inquiry\_atmark\_ml.ao.ac.jp

#### 【その他】

- 科学研究費等の外部資金獲得は可能ですが、研究課題に即した内容であるかどうかを国立天文台JASMINEプロジェクトが判断した上で認められることとなります。
- 国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。また、出産・育児・介護等のために休暇・休業を取得した場合には履歴書にその旨、明記してください。業績を評価する際に配慮します。国立天文台の男女共同参画社会の実現に向けた取り組みの詳細は<https://www2.nao.ac.jp/~open-info/gender-equality/>を御覧ください。
- 応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任をもって破棄します。

**【募集者名称】**

大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台

以上